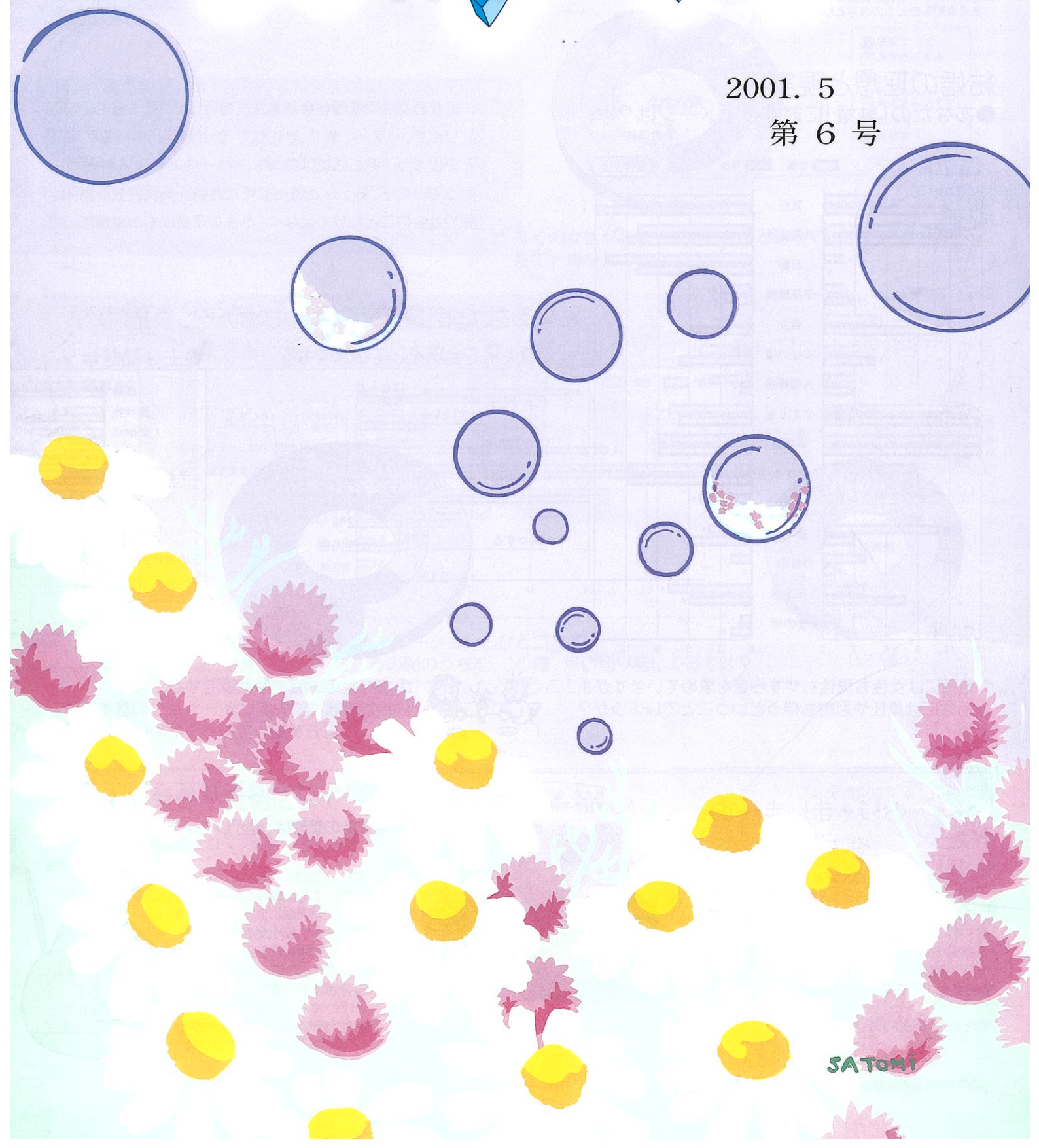


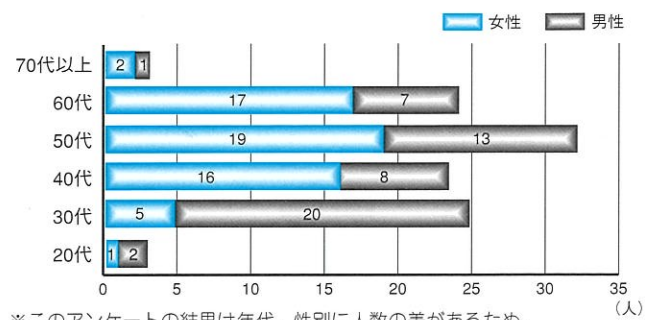
しらおか男女共生広報紙

ハーブテイ

2001. 5
第 6 号



●ご協力いただいた111人 (女性60人、男性51人)

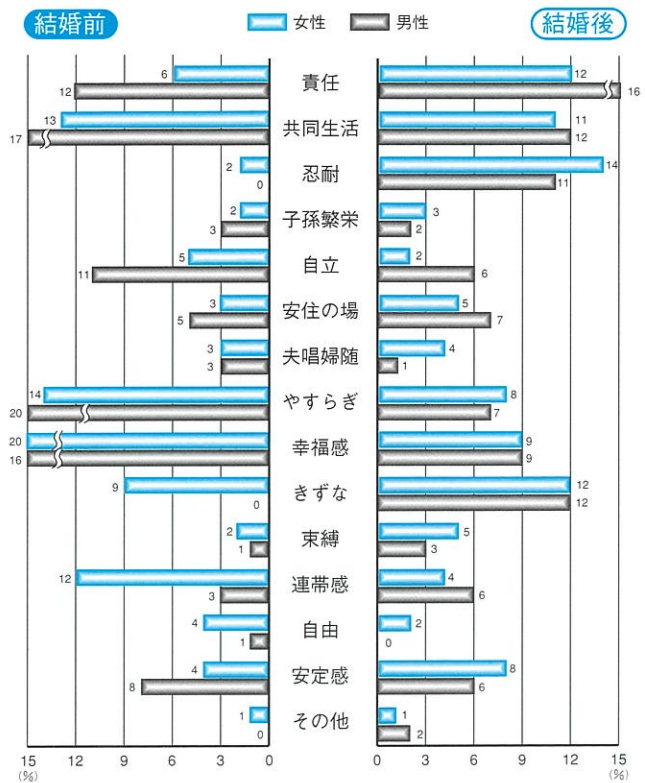


※このアンケートの結果は年代、性別に人数の差があるため、あくまでもひとつの参考としてください。

結婚の理想と現実!

●あなたの「結婚」に対するイメージは?

(複数回答)



♪ 結婚には女性も男性もやすらぎを求めています、それには責任や忍耐も伴うということでしょうか?



111人に聞きました!

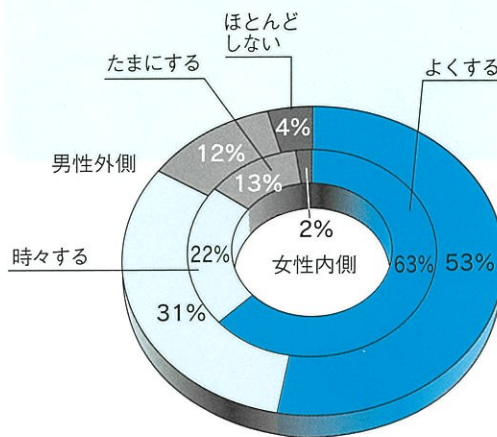
夫婦って…自分の思い 相手に伝わっていますか?

国が男女共同参画社会基本法を施行して、まもなく2年になります。一えっ、何? それって、国が勝手にやっていることでしょうか。私達には関係ないわーもし、そんなふうにしていたら、ちょっと待ってください。「男女共同参画」は国や社会のことだけではなく、小さな家庭にもあります。

家庭の中で生き活きと女性も男性も参画していくには何が必要で、何ができるでしょうか。今回は「夫婦のパートナーシップ」(家庭における男女共同参画)にスポットを当て、町内住民によるアンケートを中心に展開してみました。

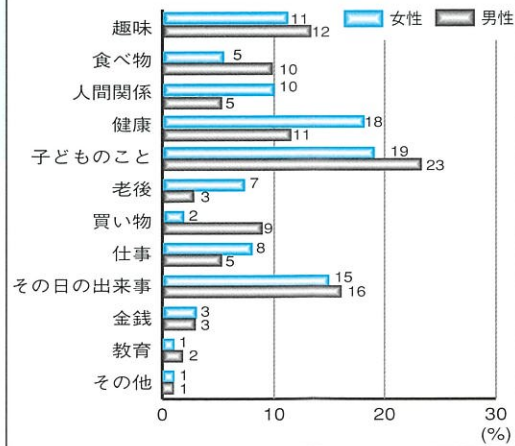
あなたに聞いてほしいの、どう思う?

●夫婦で会話をしていますか?



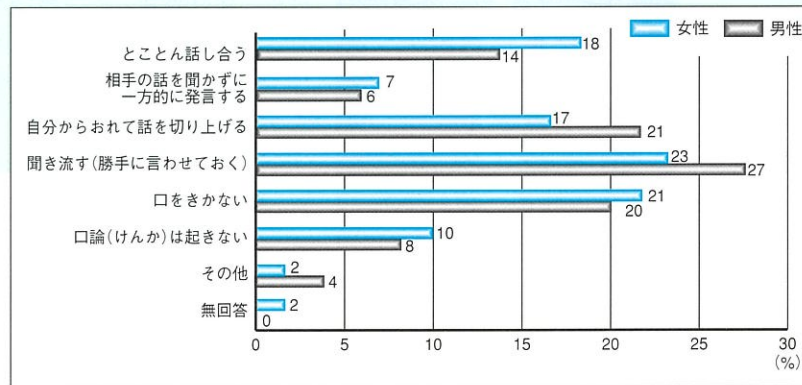
♪ あなたの家庭ではどうですか? 会話がまずコミュニケーションの基本です。もっと自分を知ってもらうために二人でおしゃべりしませんか?

●主な話題は?



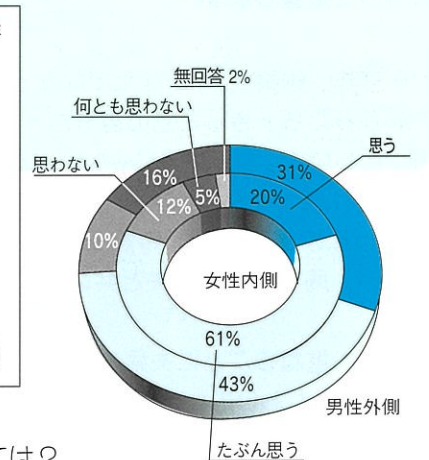
夫婦げんかでコミュニケーション?

●夫婦げんかになったとき、どうしていますか?



♪ 夫婦げんかもコミュニケーションのひとつです。受身にならず、日ごろの胸のうちを、この際、思い切り話してみても? 案外、言われるまで気づかなかったということも…。そして、お互いを思いやる心も忘れないで。

●あなたはよき理解者ですか?



おじゃましま〜す!

浦和友の会・白岡支部

「友の会」は雑誌『婦人友』の愛読者によって創られた団体で、白岡支部は現在4名が活動しています。健全な家庭を築くため、衣・食・住・家計・子育てなどについて幅広く学習しています。また、他の市町村の支部とも交流が盛んで、情報交換を行い、よりよい社会の実現に役立ちたいと日々活動を続けています。



(左から) 藤巻 純子さん、小林 寿美枝さん、寺坂 玲子さん、高場 裕美さん(代表)

問合せ先 ☎90-5302(高場)まで

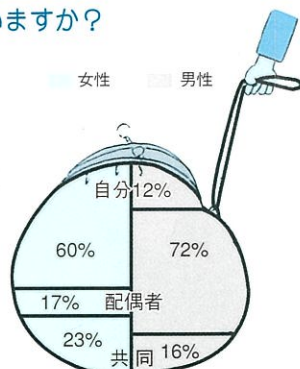
財布のひもは誰がにぎってる!?

●家計の管理は、誰がしていますか?

そして、こんな声も…

- ◎妻に任せておけば安心、楽だ!
- ◎夫婦で家計を管理しています
- ◎夫も家計に参画して欲しい!
- ◎自分が勝手にできるわ…

あなたの家の財務省は大丈夫?



二人の時間を大切に

日本在住9年のシュローツ夫妻(ドイツ出身)

私たちは結婚して10年になります。たいてい週に1度くらいは子どもたちが眠ったあとに、二人の時間を大切にしています。この日は、食事夫婦だけで楽しみ、そしていっしょに本を読んで、そこから夫婦のあり方について話し合っています。私たちはお互い一番相手を理解していると思っていますが、ただ全部知っているのは違います。意見の違いやけんかが起きて相手も許すことができると、もう一度新しく始めることができます。そして、なにより大切なことは相手そのものを受けとめることだと思います。



ペーターさん(37歳)・スザンネさん(37歳)

パートナーシップは夫婦だけに限ったものではありません。家庭はもちろん、職場や地域社会などあらゆる場所で、パートナーシップが必要です。そして、よりよい関係を築くために不可欠なものは、コミュニケーションです。小さな家庭から、女性も男性も、自分の考えを相手に伝え、相手の声に耳を傾ける一そんな小さなことの積み重ねが、私たちの街や社会を住みやすい所へと育てていくのではないのでしょうか。私たちができるパートナーシップ、「男女共同参画」をもう一度、考えてみませんか。

★きらっと輝いて!



梨のせんてい講習風景

いろど
**彩りあふれる
 農業女性を目指して**
 白岡町農業女性
 「彩の会」

(会長・板谷ふさ子)

「彩の会」は白岡町で農業に従事する女性の会です。会員は現在25名で、結成されて7年目になります。女性も経営上重要な担い手となる現在、課題としている特産の梨や有機栽培の技術が身につくよう、日々研修を重ねています。また、情報化時代に少しでもなじめるようにと、パソコン講座なども行っています。会員が助け、励まし合いながら、目標に向かって頑張り、会に参加してよかったと思えるような活動を考えていきたいと思っています。

白岡町男女共生セミナーに参加して

「見つけよう! 自分らしさ」をテーマに教育委員会主催による男女共生セミナーが、2月4日、18日、25日の3日間にわたり、中央公民館で開催されました。

第2回の講演で「結婚はコミュニケーションをとっていくことが一番大切」との言葉が心に残りました。



2月18日(日) 中央公民館にて

第1回 中里見 博氏
 「自分らしく生きる」
 「男らしさ」「女らしさ」
 からの解放
 第2回 浅野 富美枝氏
 「どうして結婚した
 (する) の?」
 第3回 中田 美子氏
 「私にできる社会参画」

編集委員のわが家のパートナーシップ

編集委員のメンバーが替わり2号目に入りました。委員の紹介とあわせて、わが家の二人三脚ぶりを披露します。

- ☺ 来年、銀婚式。「あなたでなかったら」「君でなかったら」きっと別の自分だったはず。影響し合わなくっちゃ夫婦じゃない。(浅野 悦子)
- ☺ 連れ添って?十年。運転・車掌役が時には代わることもある。特急でなく、鈍行列車でよい。周りの景色を夫と共にカメラにおさめながら。(井上 初栄)
- ☺ 年を重ねるごとに夫婦の会話が活発になってきたような…。いつもたわいのない話をするけれど、そこから相手の考え方がみえてくるような一気があるのは私だけ?(井上 由香)



- ☺ 同じ時間、空間を共有する、最大の支援者、最良のアドバイザーである夫に感謝です。踏み出すことに背中を押してくれてありがとう!(金子 美津江)
- ☺ 夫婦には一定のパターンは皆無。各人各様~千変万化・陰陽・表裏・天地・左右横行。四次元的夫婦有りです。即行動実行型の私、妻は逆切れ?面白い。(中根 正義)
- ☺ 夫は野菜作りが好きで、毎年私たちを楽しませてくれます。私は夫の大切な野菜にせせと水をあげます。思いを共有すること。水やりと似ています。(東 めぐみ)



日本のハーブで一品!

香味満載のねぎには刺激性成分のアリル化合物が含まれ、疲労回復や血液浄化など古くから民間療法や健康強壮食品として利用されています。

これは簡単!
 ねぎグラタンの
 作り方

- ① ねぎは器の長さに切り、尖が通りやすいように斜めに切り込みを入れる。
- ② バターで炒め、しんなりしたら塩、こしょうをする。
- ③ グラタン皿にねぎを並べ、ホワイトソースをかけ、チーズをのせ、オーブントースターで色づくまで焼く。

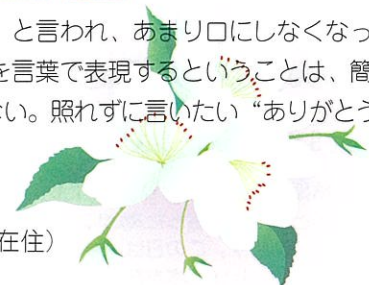
ハイ、できあがり!

編集後記

孫から「ありがとう」と言われ、あまり口にしなくなったなあと反省。感謝の気持ちを言葉で表現するという事は、簡単なことなのになかなか言えない。照れずに言いたい“ありがとう”と。

表紙の絵

天沼 里美さん(町内在住)



発行
 編集

白岡町政策課 TEL 0480(92)1111 内線 371
 FAX 0480(92)9096
 しらおか男女共生広報紙編集委員会

ご意見、ご感想をお待ちしています。